

# 2019年度 秋季関東大学バレーボールリーグ戦 開催要項

1. 主催 一般財団法人関東大学バレーボール連盟
2. 主管 一般財団法人関東大学バレーボール連盟
3. 後援 東京都、東京都バレーボール協会、千葉県バレーボール協会、小田原バレーボール協会、流山市教育委員会
4. 名称 2019年度秋季関東大学バレーボールリーグ戦
5. 開催期間 2019年9月7日(土)～11月2日(土)  
(但し、直轄以外のリーグ戦においては9月14日(土)～10月27日(日)とする)
6. 日程・会場 各部により決定
7. エントリー締切り期日 2019年8月1日(木) 20時必着  
(どのような理由があっても締切り期日までに間に合わない場合は、参加を一切認めず自動的に棄権とする) ※エントリー締め切り後に、新入生の入部が確定した場合は追加登録を必ず行うこと。(自動的に追加エントリーとなる。)
8. 流行性疾患の対応
  - 1) チームでインフルエンザ等の流行性疾患発症の場合速やかに学連に報告する。
  - 2) 主力選手が発病し戦力が大幅に低下した場合は試合の延期が申請出来る。
  - 3) 学連<競技委員長>は、チーム状況を十分に把握したうえで、延期するか否かを判断し、延期決定の場合には速やかにホームページに掲載する。
  - 4) 学連は部員の回復状況把握のうえ、両チームと協議し再試合の日程(平日を含む)、会場を決定する。同時に審判員の確保を行う。また速やかに再試合日程をホームページに掲載する。
  - 5) 入替戦は、極力日程は変更せず、当初予定通り実施する。
  - 6) 日程調整のうえ、極力全日程の消化に努めるが、もし全試合を実施出来ない場合には、その時点での試合結果を持って最終順位とする。
  - 7) 大幅に延期が多くなった場合は、競技委員会で審議し、理事長決済により取り扱いを決定する。
9. 競技種別 6人制
10. 参加資格
  - 1) (一財) 関東大学バレーボール連盟加盟校であること。
  - 2) 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会加盟チーム登録規定により『大学』として加盟登録し、その構成員(登録者)であること。(JVA個人登録【MRS】の登録者であり、当該大学に在籍していること)
  - 3) 春季リーグ戦のプログラムに掲載されていること。(エントリーとはプログラムに掲載の意味)
  - 4) エントリー回数の制限。大学の最短修業年数の2倍の回数以内であること。(2年制大学は4回、4年制大学は8回、6年制大学は12回)
  - 5) 大学院生は選手としてのエントリーを認めない。
  - 6) エントリーの取り消しについて、各部のリーグ戦開始日の前日までに代表委員に文書で抹消届けを提出し、正副プログラムの記載を抹消して手続きを完了する。(リーグ戦開始後は一切抹消できない)
  - 7) プログラムに掲載した後の選手のユニフォーム番号の変更は一切認めない。1選手につき1つのユニフォーム番号とする。(1選手の重複番号の使用は認めない) また、1つのユニフォーム番号につき1選手とする。(1つのユニフォーム番号の重複選手は認めない) 使用番号は1番～9番の間とし、リーグ戦期間中(含入替戦)のユニフォーム番号の変更は一切認めない。
  - 8) 必ずB級・C級の審判資格を所有した選手がチームに在籍していること。

- 1 1. 競技規則
- 1) 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
  - 2) 競技違反については、処分基準詳細に従い、規律委員会で協議し決定する。
  - 3) 男女3部以下のリーグ戦については、没収試合が発生した場合、該当する大学の責任となり、代表校は、一切責任を負わない。
- 1 2. 競技方法
- ・男子1部、男子2部、女子1部に関しては下記の通り行う。  
12チームで総当りのリーグ戦を行う。
  - ・女子2部に関しては下記の通り行う。  
8チーム総当り戦の順位から上位リーグ下位リーグに分かれその順位により決める。
  - ・男子3～9部、女子3部～9部に関しては以下の通り行う。  
12チームをA・B6チームずつのグループに分け1回戦制リーグ戦。男女3部のみ5セットマッチ。また、A・Bグループ同順位による順位決定戦を行う。
- 1 3. チームの編成
- 部長1名(必須)・監督1名・コーチ1名・マネージャー1名・トレーナー1名・選手14名以内で計19名以内とする。部長以外の役員は**特段の理由**に限り試合毎にメンバーを変更することができる。  
**【正規の競技者とリベロ競技者の人数割りについて】**  
13名以上、選手登録するときは2名のリベロ・プレーヤーを登録しなくてはならない。
- 1 4. 試合出場の手続き
- 1) 役員・選手はチームからのエントリーに基づきプログラムに記載されていなければならない。
  - 2) 役員・選手のエントリー人数は部長、監督、コーチ、トレーナー、マネージャー(マネージャーは当該大学生でなければならない。)各1名、選手のエントリー人数は99人まで。
  - 3) プログラムに掲載されていない部長、選手は試合前に提出する「メンバー届」用紙に記載することは出来ない。
  - 4) 選手、役員の追加エントリーの手続きは追加登録届のコピーを添えて学連委員に提出し、正副プログラムに追加記載されて完了する。  
第1回締め切り→8月30日(9月から試合に出場可能)  
第2回締め切り→9月27日(10月から試合に出場可能)
  - 5) 登録またはエントリーされていない選手の手続きは追加登録届のコピー、JVA個人登録(MRS)加入選手一覧を学連委員に提出し、正副プログラムに追加記載されて完了する。更に、**部長以外の役員で、試合を行う場合はスタッフの追加登録**を行い、その都度、本部に**臨時役員変更届**で許可を得て、メンバー届にも記載して変更手続きが完了する。ただし、これは**特段の理由**がある場合に限る。
- 1 5. 棄権の取扱い
- 1) 1試合の棄権は各部最下位、過半数の棄権は最下部最下位とする。  
※感染症により試合を行える人数が揃わなかった場合は、後日、診断書を提出すること。
  - 2) エントリーは6名以上とする。
  - 3) 全試合棄権する場合は、エントリー締め切りまでに文書をもって学連委員長に届けること。ただし最下部とする。
- 1 6. 順位の決定方法
- |       |                                     |               |
|-------|-------------------------------------|---------------|
| *セット率 | $\frac{\text{総得セット}}{\text{総失セット}}$ | これを算出し高い方が上位。 |
| *得点率  | $\frac{\text{総得点}}{\text{総失点}}$     | これを算出し高い方が上位。 |
- 得点率も同じ場合
- ・2チームの場合は当該校同士の試合の勝ちチームが上位。同じ場合は前季リーグ戦の成績順位による。
  - ・3チームの場合は前季リーグ戦の順位により決定し再試合は行わない。  
全試合終了後、代表者会議を開き戦績及び順位の確認を行うこと。  
**【男子1, 2, 女子1, 2部の最終順位決定方法】**  
男子1, 2部、女子1部. 12チーム総当り戦の順位を上記の方法により決める。  
女子2部. 8チーム総当り戦の順位から上位リーグ下位リーグに分かれその順位により決める。

17. 使用球 公益財団法人日本バレーボール協会検定球5号人工皮革カラーボール(男子:ミカサ・女子:ミカサ)を使用する。ただし男女3部以下のチームに関してはこの通りではなくてもよい
18. 参加料 1) 男子1部、男子2部、女子1部…70,000円 女子2部…50,000円  
2) 各加盟チームの負担が多くならないように考慮し、各部運営委員会で協議の上、決定する。
19. 組合せ 規定により作成する。1チームの1日の試合数は2試合までとし、原則として連戦にならないように配慮する。やむなく連戦となる場合は試合間を十分に取る。プログラムに記載された後、試合順序を変更する場合、代表委員は理事長の承認を受けなければならない。
20. 開閉会式 開閉会式並びに表彰は関東大学バレーボール連盟で決定する。開閉会式を行う場合は特別な事情が無い限り選手は全員参加しなければならない。各部優勝チームの表彰状は連盟で用意するので閉会式までに代表委員が事務局で受領する。
21. 入替戦 1) 男子1部-2部は、1部11位と2部2位・1部12位と2部1位が入替戦を行う。  
男子2部-3部は、2部11位と3部2位・2部12位と3部1位が入替戦を行う。  
女子1部-2部は、1部11位と2部2位・1部12位と2部1位が入替戦を行う。  
女子2部-3部は、2部7位と3部2位・2部8位と3部1位が入替戦を行う。  
男子、女子共3部以下は入替戦を行わず自動入替制とする。  
2) 期日・会場⇒1・2部間男女・・・11月2日(土) 会場:駒澤大学玉川キャンパス  
2・3部間男女・・・11月2日(土) 会場:未定  
3) 競技方法・競技規則  
1) 原則は5ボールシステム、5セットマッチとする。  
2) 2019年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則とする。  
3) 競技違反については、処分基準詳細に従い、規律委員会で協議し決定する。  
4) 出場資格  
プログラムに、各部リーグ戦最終日までに記載された選手に限る。
22. 学生役員 役割の分担を明確にしてプログラムに記載してリーグ戦を円滑に行うように心がける。学生役員は各  
部で決定する。線審、点示、記録員、アシスタントスコアラー、ボールリトリバー、ボールコント  
ローラーは加盟チームより選出する。
23. 審判員 1) 男子1部・2部・3部(主審のみ)、女子1部・2部・3部(主審のみ)には連盟より派遣を行  
う。それ以下の部に関しては原則として審判員を派遣しないので、各チームで資格を取得してい  
る学生審判員がリーグ戦の審判にあたること。  
2) 春季リーグ戦前に学生審判員資格取得講習会を開催するので学生審判員を保有していないチーム  
は必ず参加して資格を得ること。
24. 結果報告 毎週リーグ戦終了後の月曜日又は火曜日に、その週の試合のIF用紙、構成メンバー表、戦績表を事務  
局に持参すること。(指定日に持参できないときは必ず電話連絡すること)  
※IF用紙等の郵送不可(紛失を防ぐため)
25. 服装 マーク) 部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー章(直径6cm程度の白地の円台に部、監、  
C、M、Tの文字を入れたもの)を各チームで用意して左側につけなければスタッフはベンチに着席  
出来ない。主将は長さ8cm、幅2cmのユニフォームと異なる色のマークを胸の番号の下に明瞭に  
付ける。  
服装) 役員について  
1) 部長、監督が季節に応じた正装を着用し、コーチ、トレーナー、マネージャーが統一され  
たトレーニングウェアを着用しても良い。但し、トレーニングウェアを着用する場合は、  
統一されたものとする。  
2) 役員全てが統一されたトレーニングウェアを着用しても良い。

リベロについて

- 1) リベロ・プレーヤーのユニフォームは、他の競技者とはっきりと区別がつくものにする  
こと。(具体例：競技者の胸の部分が紺色で袖の部分が白色の場合、リベロ・プレーヤー  
の胸が白色で袖が紺色のような反対デザインものは禁止とする)

26. 確認事項 選手の健康管理については、事前に健康診断を受けること。

27. その他 事務所に開設日と時間 月・水・金の18:00～21:00  
不測の事態があった場合は、競技委員会で審議し、日程の変更もありうる。

(一財) 関東大学バレーボール連盟

〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町46 風月堂ビル405号

TEL: 03-5244-4804 FAX: 03-5244-4805

HP: <http://www.volleyball-u.com/kanto/> E-mail: [kyogi\\_toroku@juvf.jp](mailto:kyogi_toroku@juvf.jp)

以 上  
一般財団法人関東大学バレーボール連盟